



介護体験を 聞く会

ホームページ
http://www.yanagida-kaigo.co.jp/

第164回 介護体験を聞く会

平成27年8月29日
(土)に開催

「議題」

- ①Uさん(93歳男性)の事例検討
- ②在宅介護家族相談会
- ③地域交流会

出席者は(職員)、柳田ケアマネ、柏倉ケアマネ、古谷、厚川、前田、高橋、漆原、石川、上間、太田Uさん家族、野々目さん、藤田さん、柳澤さん、森下さん、しおん地域包括センター越智さん、多田さん(川崎中央針きゅう院)

*事例検討
検討の目的…今後もグ

ループホームでの生活が継続できるようにホームと家族が情報を共有し対応を検討する。

介護度…要介護2
利用開始日…平成27年2月13日 グループホーム旭町入居(平成22年11月1日〜柳田デイサービス利用開始)

出身地…川崎市 塩浜
趣味…賭け事、仕事
性格…優しい、穏やか
主介護者…長男、長女

*既往歴
平成4年 高血圧症
平成9年 脳梗塞後遺症
平成21年 うつ病と診断され服薬治療を受ける
両変形性膝関節症、変形性腰痛症にて治療を受ける

平成23年 脊柱管狭窄
めまいでの入院や尿路感

会報第163号
平成27年9月26日発行
発行所…(有)明寿会
住所…川崎区中島1-13-3
電話044-2333-0061
*定例会は最終土曜日です。
(今月は9月26日)です

染による高熱で病院へ行くことが多くなっている
平成27年 腎盂腎炎

*以前の内服薬
アムロジピン錠狭心症の発作を予防する薬。血圧を下げる薬。
ミカルデイス錠 血圧を下げる薬
バイアスピリン錠 血の流れを良くする薬
アロチノロール塩酸塩錠 血圧を下げる薬 心臓の負担を減らす薬
ルブラック錠 むくみをとる薬。尿量を増やす薬
ラベプラゾール Na塩錠 胃酸の分泌を抑える薬
ドネペジル塩酸円状塩錠 脳の働きを活発にする薬
ユリーフ錠 尿を出しやすくする薬
アボルブカプセル 前立腺の肥大を抑える薬。排尿困難を改善する薬

*現在の薬
コニール 血圧を下げる薬
柴胡加竜骨牡蛎湯 (サイコカリユウコツボレイトウ)
精神的に不安定で動悸や不眠等を伴う「高血圧の随伴症状(動悸、不安、不眠)」「神経症」等

*生い立ち
大正11年6月 塩浜に産まれる 尋常小学校、高等小学校卒業。しばらく家(土木)の仕事をする。
昭和17年11月 中国北支へ派兵で行く(3年間)
昭和20年 日本へ帰国



すりこぎで煮干し削りも
お手の物です

若い頃はヤミ屋の元締め。塩・米・味噌・醤油・砂糖を扱い手広く商売をしていた。
昭和28年 結婚。
昭和29年 長男が生まれる。工務店を設立。60歳まで働く。
平成16年 妻が柳田デイサービスの利用を始める。妻を長年(約10年)介護して、妻が入院した時は徘徊するので一緒に入院し見守った。
平成24年1月 妻への介護が困難になり妻は施設へ入所となる。
同年11月 妻が利用していた柳田デイサービスの利用となる。
平成26年 妻が亡くなる。
平成27年1月 夜間トイレに行き転倒「腎盂腎炎」と診断され入院となる。
医師から病状説明があり挫滅症候群(外からの衝撃で筋肉や内臓がつぶれる)又、脱水もあり筋力がなくなつた。
普段の生活に戻るの一人では難しく施設入所を勧められる。



デイサービス うちわづくり

*平成27年2月 退院
されグループホームショール
トステイからホーム入所
となる。

*現在のADL
会話：自発的に発言あり。
コミュニケーションで特
に問題はない。
理解力：回想法では色々
な話をし、職員が感心す
るほど。
歩行：今までは手すりにつか
まっていたの歩行だったが
が現在は一人歩行

*外出時は押し車使用
車の乗り降りもスムーズ
になった。

食事：自力で食べられる。
排泄：ほぼ自立。失禁な
く自ら「トイレ」と言っ
て席を立つ。
入浴：見守りが必要。転
倒に注意している。
着脱衣：ほぼ自立
プログラムへの参加：童
謡や唱歌はあまり知らな
いし下手だから好きでは
ないといっていたが、進
んで参加するようになって
きた。

*現在の問題点とその経
緯

入所前は規則的に食事が
できていなかったが、
入所して規則的な生活が
できている。少し肥満気
味になってきていて、足
の動きにも影響する。下
肢筋力低下による転倒の
リスクがある。

*解決への取り組み

共同生活の中で他人居
者と関わりながら規則正
しい生活ができる。日中
の活動を通して歩行、排
泄、更衣などの日常生活
動作が今より改善するよ
うに取り組んでいく。

生活のリズムを整え身
体機能を維持できるよう

に本人、ご家族の意向
をうかがいながら支援を
していく。

薬をきちんと服用し水
分摂取、バランスの良い
食事をして元気に過ごし
ていただけるよう尽力す
る。

*今後に向けて
家族の意向

よくなってきたが、
今の状態で帰られても難
しい。

③地域交流会
検討会より

柳田ケアマネージャー

入居して6kg体重増。
おかゆを170gにして
対応しています。デイサー
ビス利用時に担当してい
た時は16種類くらいの
薬を服用していたが、今
年は薬を飲んだあとのム
カつき感やふらつき感が
あるとの訴えで血圧の薬
と漢方薬のみとしている。
Uさん家族・腎盂腎炎で
入院した時は夜中にベッ
ドから落ちていたのを家
族が気づき翌日受診した。
在宅生活が難しそうな
で妻のいる施設への入所

も考えたが、グループホ
ム旭町への入所を勧めら
れ入所に至った。体重増
加については本人もダイ
エットを心がけ甘いもの
を食べないように心掛け
ている。
高橋さん…ご自分のペ
ースで生活していた方な
ので、グループホームでの
生活に慣れるのか心配だ
つたが、今は問題なく入
居者全体のペースで生活
ができています。
Uさん家族…自宅に物を
取りに帰るときに本人も
行くが、もう自宅のトイ
レの場所を忘れていた。
グループホームでも生活
について本人に尋ねると、
「風呂掃除してもらえ
し、ご飯も出してもらえ
るから一番良い。」と言
っていた。家族としては
グループホーム内ではい
つても誰かがいる状態な
ので、それが安心材料と
なっている。
多田さん…マッサージし
ている筋肉があり、小
刻み歩行ではあるがしっ
かりとしているので、年
齢の割には良い体格です。
柳澤さん…(服薬数が多く

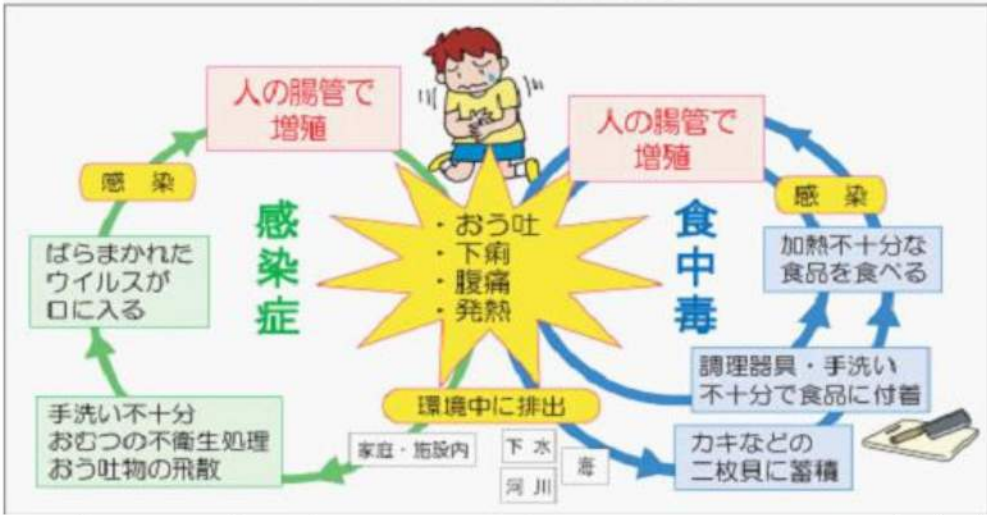
こんなに飲んだらめまい
が出てくるんじゃないか？
うちは1種類(麻子仁丸)
のみ。

Uさん家族…自分で気に
しすぎて病院に行き薬を
もらうので増えすぎにな
ってしまった。
野々目…うちは夜の薬を
四種類飲んでる。飲ま
ないと寝ない。あとは自
分でお金の管理をしたが
るけど出来ない。
森下さん…7・8月は食
事をよく食べるようにな
り、頭の回転までよくな
ったように思える。朝の散
歩でファミリーストラ
ンへ行き好物を食べるの
を楽しみにしている。時々
(認知症のない)かつての
母に戻り「私が邪魔なの？」
と正気の顔で言われるこ
とがある。でも寝るとき
まで母の事が気になっ
てしまう。

柳澤さん…何か行動を起
こそうと本人が思ってい
るときは瞬間的に覚えて
いるから。でも1分もし
たら忘れるから。そうい
う時は離れたほうがよい
かもしれない。
要介護2や3の時の介護
が一番大変かもしれませ

が

ノロウイルスの感染経路



ノロウイルスの感染経路

二枚貝を食べることで感染(食中毒)

二枚貝にはノロウイルスを体内に蓄積する性質があり、下水処理で除去しきれずに排出されたウイルスをもっていることがあります。

このような二枚貝を生食又は不十分な加熱で食べた時に感染するパターン。

感染者がウイルスを食品に

ん。うちも徘徊で池上本門寺まで一人で行ってしまった。

柳田ケアマネ

Uさん最後に一言お願いします。

Uさん…グループホームにお世話になって良かったと今思います。

ノロウイルスによる感染
性胃腸炎に注意しましょう

(文責…デイケア室杉山)

ノロウイルスに効果のあるワクチン抗ウイルス剤はない

附着させ、その食品を食べて感染(食中毒)

食品を取り扱う人の手や調理器具から食品に付着し、できた料理を食べた人が感染するパターン

人から人に感染(感染症)

ウイルスを含む ぶん便やおう吐物が飛沫して空気中を漂い、それが口から入って感染するパターン

★感染を予防するには 食中毒・感染症 両面からの予防が必要 ★

食中毒の予防

二枚貝は火を十分通して食べる…中心温度 85度〜90度で90秒以上 手をよく洗う

調理前、食事の前、トイレの後などは必ず手を洗う タオルは一人ずつ別のものを使う

調理器具を清潔に保つ

器具は使用の都度洗う



熱湯や塩素系漂白剤で消毒する

感染症の予防

ふん便 おう吐物の処理に注意する

床や衣類付着した場合 は、すぐに塩素系漂白剤(ハイター等)で消毒する

(1000ppm消毒液作る…)

水500ccペットボトルにキャップ2杯のハイター) 使い捨てのマスクや手袋を身に付け、直接触らない

オムツ 使ったマスク 手袋はすぐにビニール袋に密封して捨てる

手洗い うがいを

汚物の片づけが終わった



たらよく手を洗い、うがいを

症状がある時は早めに 専門医に受診しましょう!!

感染予防の3原則

- ①感染源の除去
- ②感染経路の遮断
- ③抵抗力を高める

病気の性質を学習し予防しましょう!!

バランスのとれた食事・運動・レクリエーション等で抵抗力も高めてまいりましょう!!

引用文献 群馬県のホームページより (デイケア看護師 山田治江)

4月からの介護保険制度の改正に伴い個別機能訓練加算の算定要件に「在宅アセスメント」が加わり、居室を訪問した上で計画を作成することが要件化されました。そんな中、どの利用者様・ご家族様もご理解いただき、スムーズに家屋調査を行わせていただいております。

今改定での個別機能加算Ⅱの目的のポイントは、「心身機能」への働きかけだけでなく「活動」「参加」にも働きかけた生活機能の改善・自宅での自立生活の維持になります。

実際に居室を訪問させていただき、その中でご本人・ご家族様の要望を聞かせていただいたことで個人個人のリハビリが今までより日常生活とつながるイメージをもち実施することができました。主な生活動線・階段の有無・手すりの有無・段差の高さ・廊下の幅や移動距離・トイレまでのアプローチ・家庭内での役割・

ご家族の介助量等々、在宅生活を継続していく上での課題や目標をより具体的な場面を想定し行う

ことができません。そしてご本人へも、ご自身の生活に直結したアドバイスを提供できるようになり

ました。今後とも、日常生活に着眼し在宅環境を反映したご本人に合ったプログ

ラムを実施してまいります。デイサービス 前田

鍵は手、集団、栄養
認知症対応力向上文化祭



文化祭開催：10月31日(土) 11月1日(日)
柳田診療所 1階テイクケア室
(両日とも午前9時30分から夕方5時)

企画

- 午前10時 講演
認知症の心
認知症の医学的背景
認知症に立ち向かうには
★ポイントは手と集団と栄養
- 午前11時 実演
もしかめ体操、桃太郎、戦友、
第二心臓体操、五十肩予防体操、
ブーリー
- 展示：回想の樹、作品、リリアン実習
給食展示解説
- 車イス介助方法、介護相談、悩み相談、

入場無料

主催：介護体験を聴く会
共催：柳田診療所
(有)明寿会
住所：川崎区中島1-13-3
電話：044-233-0061
駐車場あり
http://www.yanagida-kaigo.co.jp